



SHIKA-CHU IB Journey

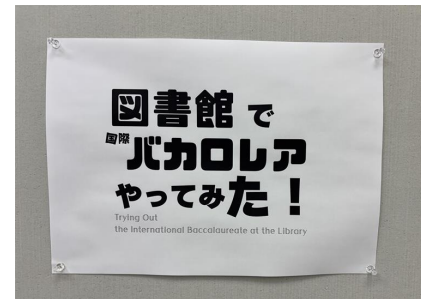
鹿追中学校国際バカロレア通信



鹿追町立鹿追中学校
IBCO 奥平 和也
2025.10.24 Vol.36

探究の師は学校の先生だけ？

先日、町職員のTeams上で、「町立図書館で今こんな取組をしているよ。」ということをご共有いただきました。素敵な内容でしたので、以下許可を得て、鹿追町立図書館館長の早川昌映様からの共有内容を転載させていただきます。



“「図書館でバカロレアやってみた！」

企画展示「図書館でバカロレアやってみた！」を開催しています。

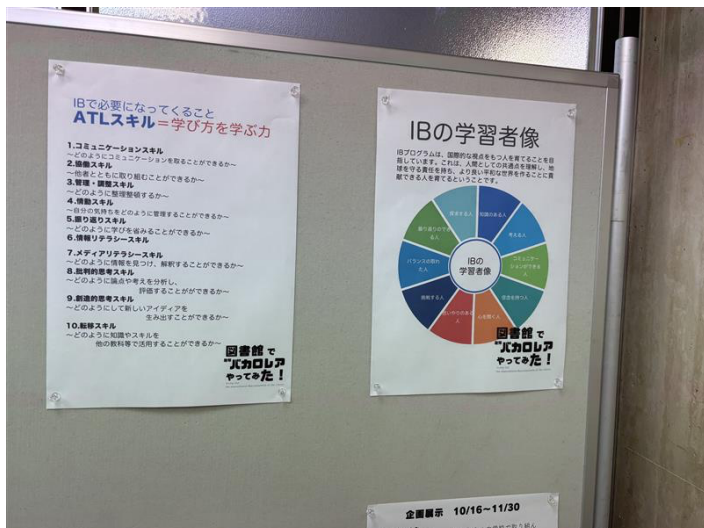
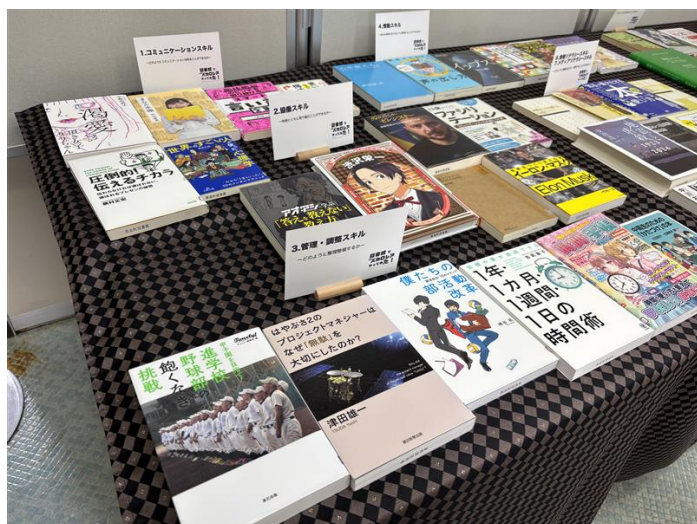
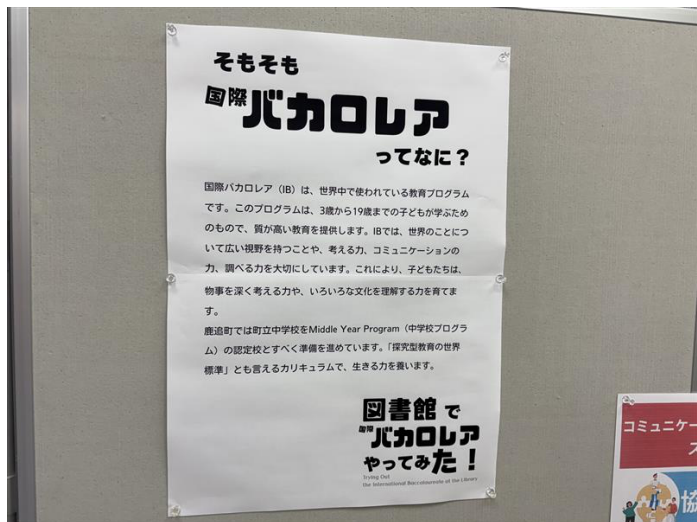
町内中学校で取り組まれている国際バカロレア教育(以下 IB)の取り組みを図書館でも理解しようと思い企画しました。

IB で必要とされる 10 の ATL スキルをテーマに 6 冊ずつ計 60 冊をセレクトしています。

中学生のみならず図書館を利用する大人にも IB を知ってもらえ

る、興味持ってもらえるような選書を心がけました。

11月末まで図書館入り口に展示していますのでよかったですらご覧ください。”



私がコミュニティプロジェクトをはじめ、《探究的な学び（課題解決型学習）》を子どもたちと進めていく中で強く感じているのが、彼らの課題解決へのチャレンジに伴走する「大人の在り方」の重要性です。

知識を詰め込むことが中心となる【入試対策】の伴走ならば伴走する大人は教師だけで良かったかもしれませんが。

しかし、【探究的な学び】の伴走者（アドバイザー）は学校の教師+地域の大人たちに他なりません。

我々教員をはじめ、地域の大人たちが日常的にどれだけ知識のアップデートをしているかということが、良くも悪くも、関わる生徒の学びの成果を大きく左右することがあります。

私の中では近頃、「探究的な学び」の推進に舵を切ったことによって、「子どもたちへの教育が地域に戻ってきた（戻っていく）」という実感が芽生えています。

常日頃、多種多様な課題解決に挑んでいらっしゃる**地域のみならず**全員が子どもたちの探究の師なのです。

そんな地域のみなさまの「学び」を支える機関である図書館のみなさまが、IBの教育理念についてもこうして主体的に学びを深め、地域に還元しようとしている姿勢！とても心強く感じます！

よろしければ是非、鹿追町立図書館へお立ち寄りいただければと思います。

地域全体の協力と学びのアップデート。それらが今後も鹿追町が「探究の町」として発展していくためのキーポイントとなるでしょう。

小中高連携

探究の町として発展していく上でのもう一つのキーポイントはやはり「縦の連携」でしょう。

先日は鹿追小学校と鹿追高校でそれぞれ「総合的な学習の時間」の推進をされている先生方に本校の総合的な学習の時間（CP）の視察にお越しいただき、各校の取組内容について交流する機会を持ちました。情報交換を通じて、縦の連携に向けての

現実的な糸口も見えてきました。インスピレーション湧きまくり。また集まることを約束して解散！「やらされ感」ではなく、「ワクワク感」で連携が進んでいったらいいなと思います。



最後までお読みいただき、ありがとうございました。

バックナンバー2024	概要
<p>鹿中 IB 通信NO.1</p> <p>↑クリックするとアクセスできます。</p>	<p>この通信の趣旨や国際バカロレアとは何か?について書いています。</p>
<p>鹿中 IB 通信NO.2</p>	<p>年度当初に行った生徒向けの IB オリエンテーションについて書いています。当日の動画や資料も見られます。</p>
<p>鹿中 IB 通信NO.3</p>	<p>こちらは保護者向けの IB オリエンテーションと、同日行われた参観授業（国語）をIB視点で解説しています。</p>
<p>鹿中 IB 通信NO.4</p>	<p>参観授業紹介第二弾です。理科の授業の内容を《概念》と絡めて書いています。</p>
<p>鹿中 IB 通信NO.5</p>	<p>参観授業紹介ラストです。社会と保健体育の授業の内容から《IBで知識の定着にかける時間が減る問題》に対する工夫について紹介しています。</p>
<p>鹿中 IB 通信NO.6</p>	<p>IB教育の大きな柱であるATLスキルと10の学習者像とはどういったものかについて、道徳の授業実践を元に解説しています。</p>

<p><u>鹿中 IB 通信 NO,7</u></p>	<p>十勝毎日新聞の記事になったというお話と、1学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,8</u></p>	<p>子どもたちが「総括的評価課題」に取り組む様子の紹介と、2学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,9</u></p>	<p>「SA」「CP」についての説明の前段としてのお話と、3学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,10</u></p>	<p>「SA」についての具体的な説明や生徒たちの夏休みの宿題について書いています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,11</u></p>	<p>「コンサルタント訪問」についての説明や面談に向けての生徒や保護者のみなさまとのやりとりについて書いています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,12</u></p>	<p>「コンサルタント訪問」の実際の中身と主に生徒たちの面談での応答について紹介しています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,13</u></p>	<p>「文化祭と日常の学びの繋がり」について書いています。《前編》</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,14</u></p>	<p>「文化祭と日常の学びの繋がり」について書いています。《後編》</p>

<p><u>鹿中 IB 通信 NO,15</u></p>	<p>「コミュニティプロジェクト」についての説明と発表会の告知をしています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,16</u></p>	<p>2学年の総合的な学習の時間「未来への提案」の内容と目的について紹介しています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,17</u></p>	<p>保護者懇談会の中身と生徒の総括的評価課題の成果物について紹介しています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,18</u></p>	<p>2学年の総合的な学習の時間「自分探究プロジェクト」の内容と目的について紹介しています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,19</u></p>	<p>2学年の総合的な学習の時間「未来への提案」の発表会のお知らせをしています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,20</u></p>	<p>「未来への提案」の発表会の動画と、「総合的な学習の時間と各教科学びの繋がり」について書いています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,21</u></p>	<p>「自分探究プロジェクト」の実践のひとつについてのご紹介と関係するイベントの告知をしています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,22</u></p>	<p>IBに関するPTA保護者のみなさまとの座談会の模様についてご紹介をしています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,23</u></p>	<p>コンサルティング終了と認定に関しての取組について書いています。</p>

鹿中 IB 通信 NO,24	実際に鹿追中学校が認定されたらどうなるのかについて書いています。
--------------------------------	----------------------------------

バックナンバー2025	概要
鹿中 IB 通信 NO,25	この通信の主旨や既習事項のリサイクルについて書いています。
鹿中 IB 通信 NO,26	2025 年度の IB 概要説明（生徒向け）の模様について書いています。当日の資料や動画もご覧いただけます。
鹿中 IB 通信 NO,27	本校生徒の活躍の一コマと、6月から始動する総合的な学習の時間「自分探究プロジェクト」と「コミュニティプロジェクト」について書いています。
鹿中 IB 通信 NO,28	「体育祭」の改革と、修学旅行発表会のお知らせについて書いています。
鹿中 IB 通信 NO,29	2025 年度 Unit 1 の各教科総括的評価課題の概要について紹介しています。
鹿中 IB 通信 NO,30	「目指す生徒像」について書いています。
鹿中 IB 通信 NO,31	「瓜幕中学校の視察」について書いています。

<u>鹿中 IB 通信 NO,32</u>	IB の保護者向けワークショップのご案内について書いています。
<u>鹿中 IB 通信 NO,33</u>	日々の取組の様子について、写真でダイジェストをお届けしています。
<u>鹿中 IB 通信 NO,34</u>	日々の取組の様子について、写真でダイジェスト第二弾です。
<u>鹿中 IB 通信 NO,35</u>	授業の中で探究のサイクルを実践していくことのメリットの一つについて書いています。